

# 患者役を

# やめれば

# エネルギーが変わり

# 症状は消えていく

『治癒を引き出すエネルギーの  
秘密がわかった』の増補新装版！  
「自分主役の人生を取り戻す」と決めたとき、  
エネルギー療法は絶大なる効果を発揮する！  
ゼロ場リーディング、チャクラ、  
ビジュアライゼーション、惑星音叉を活用した  
独自のメソッドを初公開！

5分で変容へと導く直観診療

## 長田夏哉

田園調布 長田整形外科院長



ヒカルランド

体の不調、ケガや事故、

こんな人生を経験したかったわけじゃない！  
という出来事。

「自分自身の人生」を生きていないとき、

病気やケガなどの経験は

本当は望んでいない現状をストップさせる

変化・変容の道具ととらえることができます。

病氣やケガをどう扱うか、  
そして何に気づけるのか。

診察室で僕は

本質を映し出す鏡のような存在として  
直観で浮かんだ言葉を伝えます。

ただし、その人が抱えている問題は、  
本人でなくては解決できません。

医師がすべきことがあるとするならば、

その人のありのままを「受容」すること。

「治す」ことではありません。

他者からの受容があれば、

人は「自己受容」を育むことができます。

そして「自己受容」こそが健やかさへのカギ。



すっかり患者役になりきっていた方が、

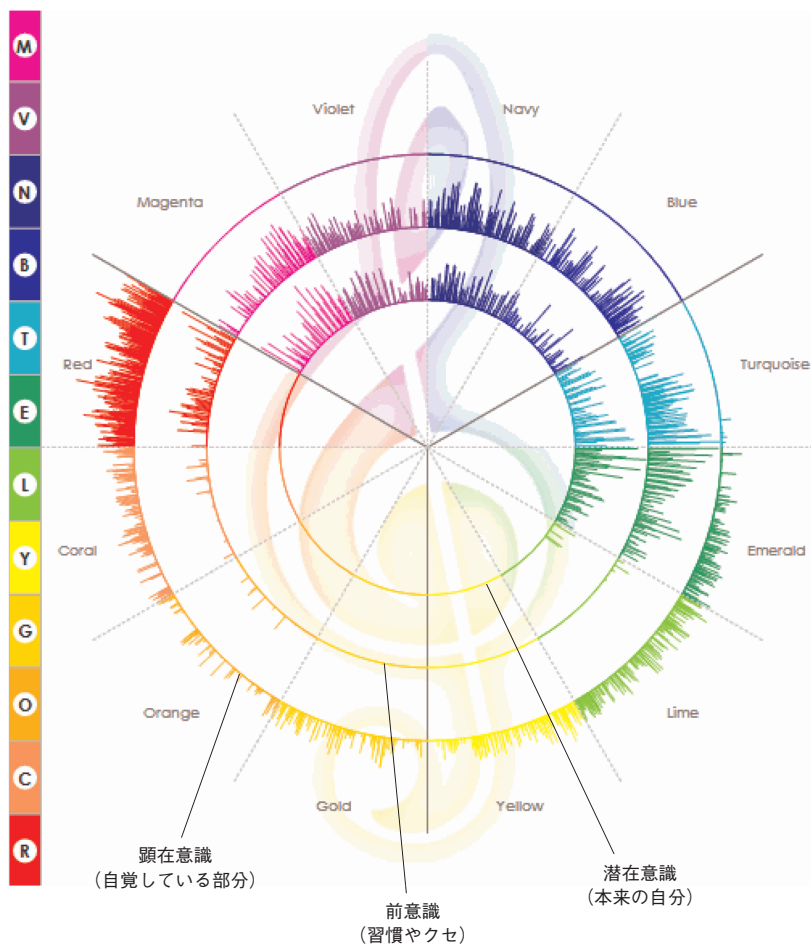
本当の自分からの声に意識を向け、

自分自身の人生を取り戻す主役として歩みはじめる時、  
クォンタム・リープ（量子的跳躍）が起こります。

視点が変われば、“生きる”が変わる！

医師として学んだ医学的な技術や知識を駆使しながら、  
エネルギー体、潜在意識、細胞レベルの周波数変化まで、  
宇宙の中で生きる命の健やかさを  
あらゆる視点から見つめ変容をサポートする、  
これが「医療」です。

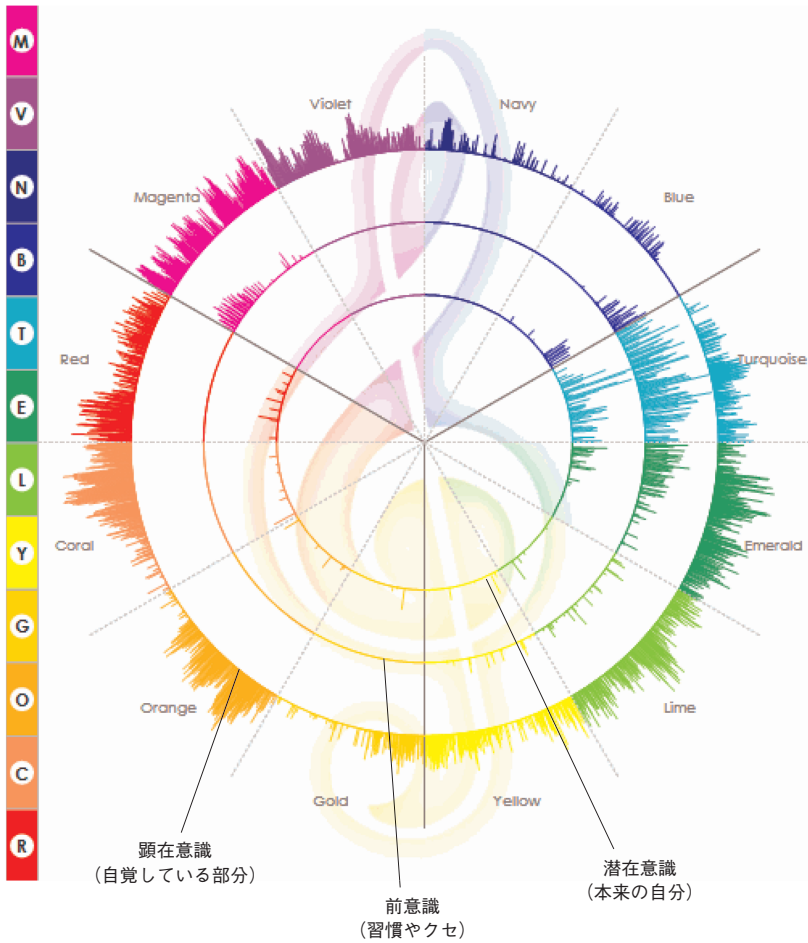
## 声の周波数で「無意識の自分」がわかる声紋分析 〈実例1〉



声の周波数を分析することで、そのときの心や体の状態を色で視覚化し、客観的に見ることができ  
るのが声紋分析。

この方の場合、顕在意識ではレッドが強調されているため、行動力とやる気は相当に意識して  
いるでしょう。また、他者からの印象も、よく動かし相当にやる気のある人と見られているでしょう。  
ただし潜在意識ではレッドが見られないため、もともとは行動派ではないといえます。この方の潜  
在的な本質は、理知的な直観タイプで、冷静な判断力と豊富なインスピレーション、そして奉仕の  
精神を兼ね備えているといえます。

## 声紋分析〈実例2〉

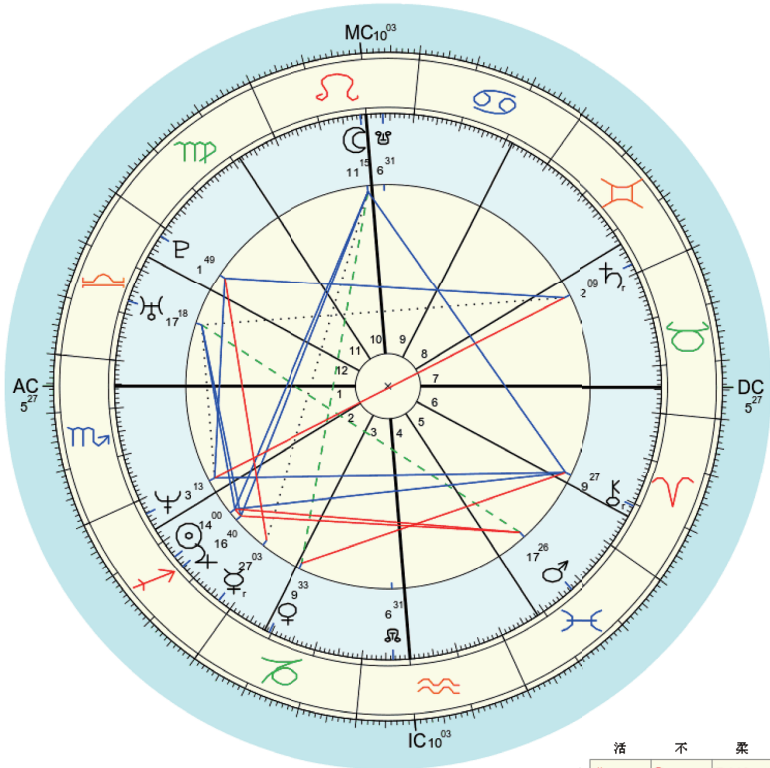


潜在意識、前意識、顕在意識のすべての意識の出力がターコイズとエメラルドに見られるため、超感覚優位で、相手のために行動するタイプといえます。

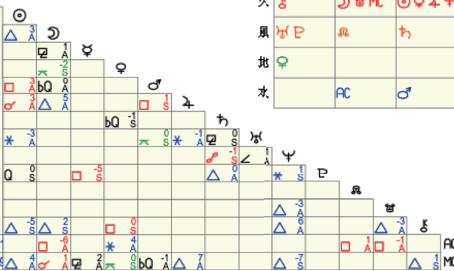
潜在意識と前意識のネイビー、バイオレットが弱い傾向にあります。

ネイビーは第6チャクラ（サードアイ、見る直観力）、バイオレットは第7チャクラ（クラウン、ひらめきや勘による見ない直観力）なので、全体のバランスから見ると、「直観を開く」という潜在的なテーマが明らかになってきます。この方にとっては真の直観力が目覚めることによって、自己の深いレベルでの全体性が充実するでしょう。

# K様 ホロスコープチャート



☉ 太陽	14 射手座 0' 2"	
☾ 月	11 獅子座 15' 14"	
☿ 水星	27 射手座 2' 31"r	
♀ 金星	9 山羊座 32' 49"	
♂ 火星	17 魚座 26' 9"	
♃ 木星	16 射手座 40' 16"	
♊ 土星	2 双子座 8' 57"r	
♎ 天王星	17 天秤座 17' 53"	
♆ 海王星	3 射手座 12' 56"	
♇ 冥王星	1 天秤座 48' 53"	
♋ 眞交点	6 水瓶座 31' 28"d	
♏ 眞降交点	6 獅子座 31' 28"d	
♊ カイロン	9 牡羊座 27' 20"r	
FC: 5 蠍座 26' 39"	2: 6 射手座 59'	3: 8 山羊座 31'
MC: 10 獅子座 2' 40"	11: 8 乙女座 31'	12: 6 天秤座 56'

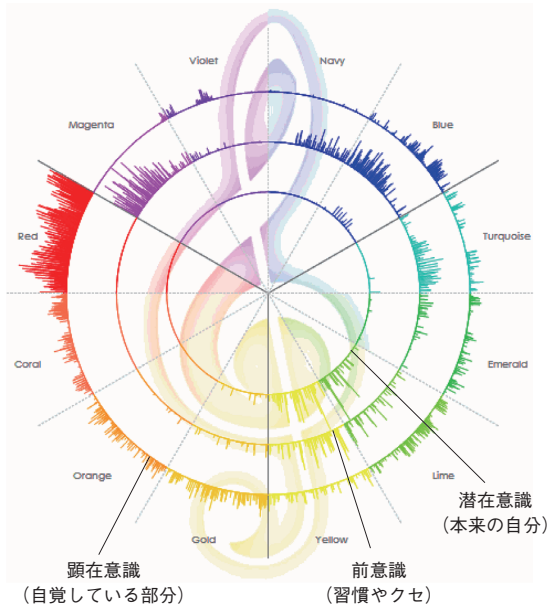


ホロスコープには、個人についての広大でディープな情報が隠されています。生まれた瞬間の宇宙の星々の位置などによって個人の人格やクセのパターンが決まり、それが個性となって表れてくるのです。

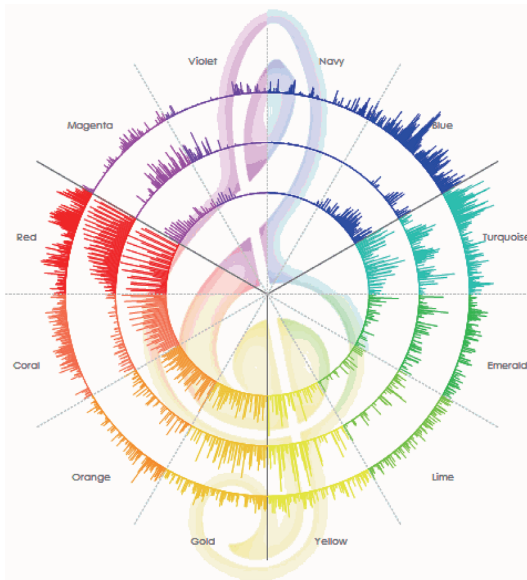
この方のホロスコープは、奇数星座に天体が多く集まり、さらに四大元素の火の星座へも天体が集中しています。意志が外へ向かう傾向が強く、非常に創造的な活力を持つタイプ。火の元素の特徴である直観が強調され、精神的で情熱的な生き方をする人と考えられます。



## Y様 惑星音叉セッション・前後の変容



Yさん 声紋分析レポート (惑星音叉セッション前)  
 レポートからは、肉体的なエネルギーに特化している体感覚の4色 (レッド・コーラル・オレンジ・ゴールド) の潜在意識と前意識の出力がほとんどないことが見て取れます。これは、体力的には潜在的な底力がみなぎっていないこと意味します。実際、副腎機能の低下からくるスタミナ不足、万年副腎疲労。さらに卵巣がんの手術後でもあり、体力の回復が求められます。



Yさん 声紋分析レポート (惑星音叉セッション後)  
 セッションでは火星の惑星音叉を使い、体力の増強と他者に対する自己のイニシアチブをテーマに実施。セッション後のレポートからは、体感覚の4色 (レッド・コーラル・オレンジ・ゴールド) の潜在意識はパワフルに出現し、特にレッド (生命力) の出力は劇的に変化しました。もともと備わっている本能的なパワー、生命力が蘇ったと言えます。

## 増補新装版に向けて

私は現役医師として、今も毎日70人以上の方を診察しています。

いわゆる5分診療と言われているものです。

現在の保険診療の枠組みでは5分診療を求められている医師は多いと思います。

私も医師として25年、つねにこのような状況で診療をしてきました。おそらく「5分診療」というフレーズからはネガティブな印象があると思いますが、2018年現在の日本での医療の現状なんだなあという感じで、5分を信頼して患者さんと向き合い続けてきました。

さて5分間で何ができるでしょうか。

その5分に重要なことは、何をやるか（DO）ではなく、どう在るか（BE）なのだと思信しています。

前書『治癒を引き出すエネルギーの秘密がわかった』が発売されてから2年がたちます。

その間も私は診察室で徹底して自分を見つめ続けました。

そしてよりクリアな介在者の視点へと私自身をアップロードし続けながら、寄り添っていま



す。

診察室で私がゼロになるとき、そこにはお互いにとって最高のセーフティーゾーンがあらわれます。自分自身の本心をさらけ出しても安全である一切のジャッジがない空間です。

「ゼロ」の私を介して、直観はやってきます。

それをお伝えしますと、涙を流す人、気づきを得る人、もしくはその場では何も言いださなくてもエネルギーが変容しはじめる方がいます。

ただ人は完全なるゼロにはなれない、少なくとも私はなれません。

だからゼロではないことを認める、ゼロにならない自分を認めることが大切です。つまりそれが自己受容です。

人間とは、一体どんな存在なのでしょうか。

医学は、統計学という現在のものさしを使い病名というラベルを貼って固定します。

しかしその前にエネルギーのアンバランスな状態が存在しているのです。

そしてエネルギーは動きます。

本来の医療とは、命の全宇宙的な健やかさすこに対して意識を向けること。

人間の有限さに敬意を払い尊重しながら、湧きあがる命の躍動に添おうとすること。

どちらかではなく、両方の極の動きを好奇心と感謝とともに遊ぶこと。

直観的なプロセスも大切に扱うこと。

### 直観医療。

そこには、人間を「魂と肉体感覚意識がコラボレーションしている奇跡の存在」として観察するまなざしがあります。意識をゼロ場に近づけることで、エネルギーを純粹観察し変容させる量子論的科学と言ひ換えることができます。

肉体レベルの症状だけに意識を向けるという、あまりにも狭義となった現代の医療から、本質的な人間存在を見つめる医療へと、現場から変わるときがきています。

現在は、保険診療・自由診療、西洋医学・東洋医学、主流医学・代替療法、と、医療・治療といってもいろいろな枠組みがあります。

ですが、私は分類はどうでもよいと思っています。何をするか、何が正しいか間違いかではなく、人を診る、そして癒える、という枠組みの中で調和していければ、と思っています。

私はこの本を医療従事者にも手に取ってもらいたいと願っています。

同志として繋がっていきながら、医療分野へ全体性の視点を浸透させていくことを願います。私が探究してきた治癒を引き出すエネルギーの秘密とは何か。

本書でやさしく解説するとともに、最新情報を追加してクリニックの最前線をご紹介します。  
人間の命を見つめる視点を変えて、真の健やかさを理解する手がかりとしてご活用いただければ幸いです。

〳〵自分に素直に、そして今を生きる〳〵  
ようこそ、私の多次元ライブ空間へ。

2018年初秋 田園調布 長田整形外科院長 長田夏哉

増補新装版に向けて 長田夏哉 13

プロローグ  
病気やケガをきっかけに自分を見つめ直す

本当に患者さんのためになる治療とは？ 34

エネルギーのアンバランスと体の不調は関係している 36

ポジティブ思考がいいというわけではない 37

「自分を責める中毒」への気づき 39

診察室のエネルギーフィールドを整える 41

「医者という存在はなくてもいい 44

ようこそ！ 劇場のような僕の診察室へ 45

## 第1章 自分で自分を癒すプロセスをスタートさせた人たち

実例 左膝の激痛を手放した女性 「ちゃんとしないと愛されない」という思い込み  
病気や不調のピースがなくても100%の絵になる健やかなバランス点へ 50

人は生きるために病気になっている 51

実例 痛みとの奥に潜む、溜め込んだ悲しみの感情

「腰が痛い」という言葉の奥にある壮大なリクエスト 54

実例 頑なだったココロがほどけた、運命変更の一言

クオンタム・リープ（量子的跳躍）を巻き起こす出会い 58

ダメな自分もまるごと抱きしめる、セルフハグのすすめ 59

実例 交通事故——自分らしく生きるための選択。事故に感謝

幼少期の家庭環境から作ったフィルター越しに、現実を体験している 64

軽い症状で目覚めれば、自分らしく生きるために大きな病気はいらなくなる 65

実例 肩こりぐらいで変な先生！ 怒りの数年後…

モグラ叩きゲームのスイッチを切る 67

gut feeling！ 脳が仕掛けてくる罠を回避する秘訣 68

実例 言葉の力、音の周波数……エネルギーレベルで治癒を体感

## 第2章 ケガや痛み、病気には根本的な原因が隠れている

人は誰でも病気になる権利がある 74

ケガや痛みの奥には深い問題が隠れている 75

本当は医者さえも必要ありません 76

ケガが治っても心が晴れないのはなぜ？ 76

心が満たされることとは 78

よくなりそうな人、ならない人 79

医者としての自分に違和感があったころ 80

クリニック開業への流れ 81

〳〵いい医者さん〳〵では満たされず、葛藤を抱えていた 82

自分らしい医療のためにクリニックを開業 84

自分のクリニックを開いてからの試練 84

ホ・オポノポノとの出会い 85

直観を活かして魂に働きかける診療へ 87

直観には2つの種類がある 88

原因がわからないとそれで終わり？ 89

体の不調を大事なサインとして見ると 90

実例 腰痛——仕事を少し休みたいというサイン

実例 腰痛——子どもを産むことを期待されて

病気のときこそ発想の転換ができる 96

小さなサインで気がつけば、病気はいらない 97

病気という「エースの札」がいらぬ世の中に 99

クリニックに来ただけでも元気になる 101

親子で来院して親のほうに問題があるケース 102

実例 子どもの病が母子の時間を持つことの大切さを教えてくれた

実例 膝の痛み——自己評価の低さが関係している

肩の痛みは責任感のあらわれ 106

抑え込んだ感情が病を作る 107

根拠のない不安を持っていると、病気になりやすい 108

実例 好きなはずの野球が苦しくなってしまう少年

実例 腰痛が治ったきっかけは？

魂の治療を目指して



恐れが病を引き寄せる 113

実例 リウマチが改善し夫婦関係も良好に  
魂の部分に目を向けると、病は変わってくる 117

### 第3章 ちよつと変わった医者になるまでに僕が影響を受けた人々

僕に素晴らしいヒントをくれた人々 120

ホ・オポノポノとイハレアカラ・ヒューレン博士との出会い 120

ハワイで体験したKR女史のボディワーク 121

がんで他界された先輩医師の思い出 122

「自分に厳しくあらねばならない」という思いの滞りが解消される 124

医者になった意味を納得できたウィリアム・レーネン氏のセッション 126

アメリカのベストサイキック、ミッチェル・メイとの出会い 127

直観医療の意義を見直したリン・ロビンソンのセッション  
128  
診療時のヒントをもらったクリスティン・ペイジ  
129

## 第4章 人が「健幸」に生きるために必要な4つの柱

- 本当の健康にはバランスと調和が  
132  
「全体を見る」という視点を持つこと  
133  
体のメッセージをどうとらえるか  
134  
東洋的な考えが見直される時代に  
135  
病気やケガというサインを出さないためには  
136  
「体の声を聴く」の罨  
137  
真の健康Ⅱ 「健幸」を得るための4つの柱  
140  
1つ目の柱「エネルギーを整える」  
141

肉体の外側にあるエネルギー体のアンバランスが病気やケガを引き起こす  
142

生命エネルギーを感じてみる  
144

プラーナエクササイズ① エネルギーを整える呼吸法  
145

プラーナエクササイズ② エネルギーを愛とともに体のすみずみに届ける  
148

プラーナエクササイズ③ 呼吸法と合わせて体中にエネルギーを届ける  
150

「呼吸に集中しなくては」と無理に思わなくても大丈夫  
152

心身をリセットするために呼吸を楽しむ  
153

自分の体が求めているものに耳を傾ける  
154

感情が乱れると体の声が聴こえなくなる  
156

## 2つ目の柱「人間関係」 157

複雑な人間関係を解決するカギは自分の中にある  
158

自分に何かを気づかせてくれる人との出会い  
159

うまくいかない人間関係の課題はどこにある？  
160

「難しい」というのはやらない言い訳  
161

実例 夫に対する苛立ちと自己評価の低さが膝の痛みに  
自分の弱点に気づいてあげる 165

実例 ため込んできた夫に対する不満を呼吸法で解消

実例 周囲に合わせすぎて自分を見失っていた女性

実例 夫に心の中を読み取ってほしいという願い

### 3つ目の柱「仕事」 172

魂のリクエストは、それぞれみな違います 173

自分が書いた脚本どおりに治療をすすめれば 175

実例 自分が本当にしたいことは何かに気づく

直観診療は難しいこと? 178

実例 仕事を辞めることへの迷いが指の痛みに

実例 仕事をリタイアした喪失感から病気に

医療の現場はライブ劇場 183

実例 交通事故の裏には仕事のつまずきが

実例 肩の痛みがあらわれて就職が延期に

4 つ目の柱「地球とのつながり」 187

実例 他人への苦手意識にアーシング療法

エネルギーとプラナーに満ちた自然の中でアーシング 190

サイドブレーキを緩める 192

ライトボディを活性化させる正八面体のワーク 194

桃太郎の桃は必ず流れてくる 196

## 第5章 イメージの力！ ビジュアライゼーションヒーリング

人間とは、エネルギー体と肉体がコラボしている奇跡的な存在 200

「脳で見る」イメージング法 200

細胞は思考や感情をエネルギーとしてキャッチしている 201

第6章

音の周波数を用いた医療／サウンドヒーリング

- 五感を使って立体的に治癒までのイメージを持つ 203
- 全体を整える「究極の自己受容」 203
- ネガティブをみることが、ポジティブ!? 205
- ビジュアライゼーションヒーリングで椎間板ヘルニアによる苦痛が消えた  
痛みが教えてくれた解放のメッセージ 215
- 多次元の経験を引き受けた先の治癒 216
- はるか古代の宇宙 Vega（ベガ）の神秘主義に根ざす周波数テクノロジー 220
- 音の持つ力を十分に活かしたサウンドヒーリング 221
- 自然音によって体の調子が整う 222
- 一時的に調整するだけでは意味がない 224

- 自分の特性を知ることができる「声紋分析」 225
- 耳で聴く音よりも、体感振動による音が大切 227
- 音楽の響きを骨伝導で伝えるヒーリング「体感音響」 228
- ① 角質水分量がアップ 231
- ② 代謝を促進し、末梢皮膚温度が変化 231
- ③ 血液中セロトニン濃度が変化 232
- ④ ストレスを緩和し、心の不安が軽減 233
- マッサージよりも体がほぐれる効果がある 233
- 周波数の特性を活かした「音叉サウンドヒーリング」 234
- 心身の深部にまで音がダイレクトに響く 236
- 実例 サウンドヒーリングで人の印象までも変化
- ストレスの状態がわかる自律神経測定 241
- 機能の弱い臓器がわかる経絡波動測定（EAV） 245
- 声の周波数で「無意識の自分」がわかる声紋分析 247

結果をもとに自分の仕事や振る舞いを見直す 249

〈声紋分析 実例1〉相手や社会のために行動するタイプ。

自分軸が弱いので喜びや楽しみを自分のためにも使えるといい 250

〈声紋分析 実例2〉潜在的なテーマは第6・7チャクラの強化と「直観を開く」 253

今いる場所を心地よい空間に変えてしまう自然音ヒーリング 256

自然音もたらす奇跡のような現実 259

## 第7章 宇宙カルテく医療占星術く大宇宙と小宇宙(肉体)の神秘

肉体と魂は、宇宙と密接に関わりあっている 262

「医療占星術」メディカルアストロロジーとは 264

ホロスコープと惑星音叉のトータルアプローチ 265

深い変容を起こすミラクルな事例の数々 270

星々と体は対応している 271



第8章 共に幸せになる医療を目指して

「上の如く、下も然り」——星々と人間意識の密接な関係 272

星の周波数をダイレクトに肉体と潜在意識に降ろす、惑星音叉療法 274

実例 脳腫瘍、卵巣がんを乗り越えて、新たな28年半周期へ

子どものころに経験した大病 284

変わろうと決意したから今の自分がある 285

すべては自分の在り方次第ということは、むしろ、自分を肯定すること 287

物事を見るフィルターが変わると 288

より自分らしくありたいという思い 290

あなたの葛藤の声は？ 291

魂は「ありのままの自分」そのもの 293

健康のための情報が病気を引き起こす？ 294

何をするかより、どんな気持ちでいるかが大事

296

「幸せを感じていい」医療 297

自分らしさを取り戻せる場を作る 299